

委員長	事務局長	課長	主務係長 : 関係係長	書記
令和4年第10回委員会会議録				
1	開催年月日 令和4年5月9日(月)			
2	開閉会時刻 開会:午前10時30分 閉会:午前11時22分			
3	場 所 福岡市選挙管理委員室			
4	出席委員 稲員委員長、大石委員長職務代理者、江藤委員、石井委員			
5	事務局職員 事務局長、選挙課長、庶務係長、選挙係長、書記1名			
6	傍聴者 なし			
7	議 題			
	(1) 報告事項			
	① 令和3年度明るい選挙出前授業の実施状況について			
	(2) その他			
	次回以降の委員会の開催予定日時			
	・令和4年5月20日(金)午前10時30分			
	・令和4年6月6日(月)午前10時30分			
	・令和4年6月21日(火)午前10時30分			
8	議事次第(○:出席委員、▲:事務局職員)			
	(1) 報告事項			
	報告事項について、事務局から資料の説明・報告を行った。			
	(2) その他			
	・次回以降の委員会の開催日時は、資料記載のとおり決定した。			
	【質疑等】			
	○ 出前授業の実施については、どのように行っているのか。			
	▲ 毎年、各学校へ案内文書を送付し、申込みがあった学校と日程調整を行いながら実施している。なお、昨年度は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から実施が難しい状況であった。			
	○ 令和3年度の実施状況は、これまでと比べてどうであったか。			

<p>▲ 令和2年度は28回実施の3,156人参加、令和元年度は43回実施の5,029人参加となっている。令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響で実施回数が減っているが、例年であれば40回前後の実施となっている。</p>
<p>○ 主権者教育の一環として出前授業を行うことはいいことであるが、主権者教育が遅れている中で、どれくらい効果があるのかと考えてしまう。日本の投票率は北欧に比べるとかなり低く、これは福岡市のみならず日本全体の問題として、学校教育における主権者教育をもっとしっかり行っていないと、根本的な問題は解決されないように思う。</p>
<p>○ 選挙や投票に関心を持ってもらうためには、子供の頃からの主権者教育が大切であるので、校長会など教育委員会の中でも更なる議論をしてもらえれば、主権者教育の取組みも広がっていくのではないかと。</p>
<p>▲ 今年度からは出前授業の動画を授業の補助教材として、自由に活用してもらえるようにしている。これまでは区の選管職員が日程調整の上、学校に出向いて出前授業を行う必要があり人員体制的にも制約があったが、動画活用の場合には、いつでも自由に利用できるため、今後は動画活用の周知を積極的に行っていきたい。</p>
<p>○ 目標を定めるなど、出前授業の更なる実施に向けて、教育委員会ともしっかりと協議を行いながら進めてもらいたい。</p>
<p>投票器材の貸出しについては、器材は取りに来てもらっているのか。</p>
<p>▲ 希望者に取りに来ていただくことがほとんどである。</p>
<p>○ 学校に持っていくなどの搬入サポートを行えば、さらに利用者も増えるのではないかと。</p>
<p>○ せんきよかわら版は、各世帯への発行部数以外に予備はあるか。</p>
<p>▲ 不足に備え、予備は用意している。</p>
<p>○ 以前、投票所に敷設しているマットにつまずく事故があったと思うが、今はどうか。</p>
<p>▲ 以前、投票所に敷設していたマットは固く、保管の際にできた折り目により引っかかりそうになることがあったが、現在は薄手のしわになりにくい素材のものを使用するなど対策を行っている。</p>